

# 12月 5日（金）今日の盛り付け

大皿：

ツナビーンズドック

りんご

大碗：白菜と大根の

スープ煮

小碗：さつまいもの

アーモンド揚げ

トレイ：牛乳



## 【ひとくちメモ】今日の給食は洋食です。

### ツナの缶詰について



ツナ<sup>かんづめ</sup>缶詰のツナは、英語での「tuna」に由来<sup>ゆらい</sup>していて、マグロやカツオなどの魚を意味<sup>い み</sup>します。少し広い<sup>かいしゃく</sup>解釈で使われることも多い言葉で、市販<sup>しはん</sup>で売られているものの中には使用<sup>しゅるい</sup>している魚の種類<sup>しゅるい</sup>が13～15種類のものもあるそうです。

ほとんどのツナ缶詰<sup>かんづめ</sup>で主に使われている魚は、「ビンナガマグロ」「キハダマグロ」「カツオ」の3つのどれかが使われています。

最も<sup>もっと</sup>一般的<sup>いっぱんてき</sup>に使われるのが「ビンナガマグロ」です。特に何も表記<sup>ひょうき</sup>がない缶詰<sup>かんづめ</sup>には大体はこれが使われており、白っぽい色と、火を通すと鶏肉<sup>とりにく</sup>のような味がすることが特徴<sup>とくちょう</sup>です。

次によく使われるのが「キハダマグロ」です。名前に「ライト」や「L」と缶詰<sup>かんづめ</sup>に表記<sup>ひょうき</sup>されます。この「ライト」はキハダマグロの特徴<sup>とくちょう</sup>である、色や味が淡い<sup>あわ</sup>ことを表現した表記<sup>ひょうき</sup>になっています。

最後に「カツオ」ですが、キハダマグロのように、缶詰<sup>かんづめ</sup>に「マイルド」や「M」の表記<sup>ひょうき</sup>がされます。マグロとは違い<sup>ちが</sup>比較的安価<sup>ひかくてきあなか</sup>であることが多いです。

今日のツナビーンズドックには「キハダマグロ」のツナを使用しています。

今日の給食も残さず食べましょう(^\_^)